

一般財団法人品川ビジネスクラブ 令和4年度（第12期）事業計画 （令和4年4月1日～令和5年3月31日）

◆活動方針

令和4年度においては、「新型コロナウイルス感染拡大防止」と「経済活動の回復・拡大」の両立を目指す政府・自治体の方針を踏まえ、産業支援施策および施設運営を行っていく必要がある。

デジタル、クリーンエネルギーをはじめとする、先端技術やイノベーションに関わる新たな潮流と、新型コロナウイルスの感染再拡大や世界的な供給制約・資源価格上昇などの経済リスクの両面を見据えつつ、企業支援および産業活性化に資する具体的取組を品川ビジネスクラブとして進めていく。

産業支援施策の実施に当たっては、品川産業支援交流施設（SHIP）を拠点として、安全・安心な施設運営を最優先としつつ、品川区や他の創業支援施設、各産業団体等との連携を一層緊密なものとして、起業・新ビジネス創出や、事業成長支援、施設・サービスの充実に取り組む。

1. 施設の管理および安全・安心の確保に関すること

区立施設の指定管理者として、「品川産業支援交流施設」4階の交流施設（オープンラウンジ、オフィススペース、工房、会議室等）の管理運営を行うとともに、利用者と入居者等の交流促進、創業支援の取組を推進する。また、3階のイベントホールについては、共同事業者である株式会社マグネットスタジオと連携して施設の管理運営を行う。

令和4年度においても新型コロナウイルスの影響が懸念されるが、区立施設として安全・安心の確保を第一として、感染防止対策を徹底し、利用者から信頼される施設運営を行う。

（1）新型コロナウイルス感染拡大防止 <基本方針2（1）>

①基本的対策の徹底

「三つの密」（密閉、密集、密接）の回避、品川区やビル管理会社等との連携強化、情報収集

②利用者への働きかけ

マスク着用や検温など利用ルールの徹底、施設内のソーシャルディスタンスの確保等

③陽性者発生時の対応

新型コロナウイルス感染発生等の緊急時における利用者および施設の安全確保のための迅速な対応、品川区およびビル管理会社との情報共有・連携強化

（2）新たなワークスタイル・新技術に合わせた施設運営 <基本方針2（2）>

①業務集中に配慮した施設空間の整備

コワーキングスペース内の業務集中のため、秘匿性の高い会話等に適した個室型ブースや、周囲からの音・視線をガードできるデスク用パネル等の配備・増設

②利用者の利便性向上

ビデオ会議の利用者増に対応したネットワーク回線の高速化・冗長化や、キャッシュレス決済機能の充実（QRコード決済の導入）等

③最新のテクノロジーを活用した施設運営

会議室等の設備予約手続きのペーパーレス化や、AI機能を搭載したカメラによる施設利用者数の自動集計・把握等

(3) 施設の運営に関すること <基本方針2(10)>

①基本的な管理

施設利用者の受付・案内、鍵・備品の受け渡しおよび管理、光熱水費の支払い等

②施設・設備の予約、使用承認および利用料金の徴収

会議室・オフィス・工房等の予約受付、オフィス入居またはその更新に関する審査業務およびこれらの利用に関する料金徴収業務（減額・免除・還付を含む）等

③施設の維持管理業務

施設の衛生管理（清掃・除菌等）の徹底、機械・空調・通信設備の点検および保守、施設運営に必要な消耗品の購入・管理等

④3階イベントホールの利用推進

- 1) 区内主要産業団体（東京商工会議所品川支部、品川産業協会、東京中小企業家同友会品川支部等）を対象とした無料利用枠の設定
- 2) イベントホールの稼働率向上に向けた取組

(4) 緊急時の対応に関すること

自然災害発生等の緊急時における利用者および施設の安全確保のための迅速な対応、ビル管理会社との連携による消防訓練および防災訓練等の定期的な実施、品川区およびビル管理会社との情報共有・連携強化

2. 産業支援施策に関すること

品川区および他の区内創業支援施設等との連携により、起業・創業の支援や、新事業展開の契機となる企業間交流機会の提供、産学公連携の促進など、区内中小企業の事業継続および発展を支える産業振興事業を幅広く実施する。

(1) ビジネス創造コンテストを通じた有望企業の発掘 <基本方針2(3)>

革新的なビジネスアイデアや、地域・社会的課題の解決につながるビジネスアイデア、将来的に海外展開の可能性を有するビジネスアイデア等を幅広く発掘し、有望な企業・個人の創業支援のきっかけとする。

また、コンテスト終了後も、協賛企業・団体の支援を得つつ、コンテスト受賞者のバックアップを行い、ビジネスアイデアの実現および起業に向けた支援を進める。

(2) 相談・コンサルティング体制の充実 <基本方針2(4)>

会員企業および区内企業（非会員）からの経営相談について、インキュベーションマネージャーによる相談対応を基本としつつ、多様な専門家・有識者によるコンサルティング体制を整備し、専門性の高い分野の相談対応を進める。

また、品川ビジネスクラブのこれまでの人的ネットワークを活かし、産業界・学界の有識者を招き、実務経験等に基づく効果的な助言・アドバイスを行っていく。

さらに、起業・事業成長に必要な経営知識・ビジネススキルの習得を目的にSHIPで定期開催してきたセミナーをリニューアルし、講座内容の充実・多様化を図る。

令和3年度から試行している東京商工会議所品川支部との連携による経営相談会については、令和4年度より定例化していく。

<主な内容>

- 1) インキュベーションマネージャー（中小企業診断士）による伴走支援
 - ・ビジネスプランの評価および改善等に関する助言・指導
 - ・産業支援策および施設活用の紹介・説明
 - ・ラウンジ会員およびオフィス入居者を対象とした交流プログラム等の企画・運営
- 2) 法律・特許・労務・デザインなど専門性の高い分野の相談機会の提供
- 3) 品川ビジネスクラブの人的ネットワークを活かした、実務経験等に基づく有識者の効果的な助言・アドバイス
- 4) これまで品川区で開催していた「ビジネス支援講座」を統合した、幅広い経営知識・ビジネススキル習得のためのセミナー・ワークショップの実施
- 5) 「デジタル」や「カーボンニュートラル」など、イノベーションや新たなビジネストrendに関わるテーマのセミナー・勉強会の開催
- 6) 東京商工会議所品川支部との連携による経営相談会の実施

(3) 交流・連携事業の強化 <基本方針2(5)、(9)>

新型コロナウイルスの流行長期化により、縮小していた交流会活動について、SHIPおよび区内の他創業支援施設との交流会をベースとして、非会員の区内企業、あるいは区外企業等も巻き込んだイベントを積極的に行っていく。

今後の新型コロナウイルスの感染状況に応じ、対面・会場参加方式も順次取り入れながら、リニューアルオープンする西大井創業支援センターや、武蔵小山創業支援センター等とのイベント・セミナーにおける連携を強化していく。

また、品川区以外との交流・協業機会の拡大も進め、官民合わせた交流機会の拡大を図る。

<主な内容>

- 1) 区内創業支援センターのハブとして企業間の相互交流・情報交換機会の提供
- 2) 大手企業とのマッチングを目的としたイベント・セミナーの開催
- 3) 近隣区域（大田区、川崎市など）や主要経済エリア（関西圏など）のビジネス・研究拠点との連携強化
- 4) 東京都中小企業振興公社、TOKYO創業ステーション等の産業支援機関や、大学・その他研究機関等との産学官連携

(4) ものづくり企業支援における工房の有効活用 <基本方針2(6)>

ものづくり分野の技術革新・デジタル化支援のため、品川区および区内主要産業団体（東京商工会議所品川支部、品川産業協会、東京中小企業家同友会品川支部）との連携による個別企業の相談対応・研修支援等にも注力し、企業の試作検証や品質向上、人材育成等に貢献していく。

<主な内容>

- 1) デジタル工作機械（3Dプリンター等）の操作方法の習得および技術向上の支援
- 2) 区内中小製造業を対象とした技術革新サポート、発注・造形相談および試作品製作の請負
- 3) ものづくり分野の技術革新・デジタル化支援の機会を提供するためのセミナーの開催
- 4) 区内産業団体等向けの「出前講座」の実施
- 5) 福祉・教育分野等と連携した一般区民の利用拡大

（５）資金調達支援 <基本方針２（７）>

会員企業の新規事業や第二創業、あるいはビジネス創造コンテストから輩出された新規アイデア等について、目的・規模に合わせ、金融機関からの融資、補助金・助成金、クラウドファンディング、またはVC（ベンチャーキャピタル）等の資金調達におけるマッチング支援を行う。

<主な内容>

- 1) 政府系金融機関、銀行、信用金庫、クラウドファンディング運営会社等との連携による、資金調達や資金繰り等に関する相談機会の提供
- 2) 直接金融による資金調達促進を目的とした、VC等を招いたピッチイベントの実施
- 3) 品川区（融資担当窓口）や東京商工会議所品川支部と連携した資金調達相談

（６）ものづくり表彰を通じた中小優良企業の顕彰・支援 <基本方針２（８）>

品川区および区内主要産業団体（東京商工会議所品川支部、品川産業協会、東京中小企業家同友会品川支部）の協力・推薦を得て選定された「頑張るものづくり企業」にスポットを当て、表彰企業およびその従業員の士気向上・知名度向上とともに、各企業の製品・事業活動のPR支援を行う。

<主な内容>

- 1) 東京商工会議所品川支部、一般社団法人品川産業協会、東京中小企業家同友会品川支部から優れた取組を行う区内中小企業を推薦
- 2) 推薦企業の実地調査・ヒアリング等により、表彰企業の決定
- 3) 本表彰のブランディング（知名度向上、ロゴ作成等）
- 4) 過去の表彰企業同士の懇談会（意見交換）の実施

３．その他の法人運営に関すること

- （１）理事会および定時評議員会等の開催

予算または決算等の説明・報告、その他の重要事項の審議等

- （２）区に対する事業計画等の作成・提出

事業計画書および収支予算書等の作成・提出

- （３）区に対する事業報告等の作成・提出

月別事業報告書に基づく四半期および年度別事業報告書ならびに収支決算書および利用実績等の統計資料の作成・提出

- （４）事業進行管理会議の開催（区一指定管理者）

施設および産業振興事業等の運営状況に関する会議（毎月）の開催